

①学会・研修会・講習会等の名称：

リハスタッフのためのトランスファーの考え方～人に指導・助言するためのポイントを中心に

②日 時：2014 年 11 月 16 日（日）10：00～16：00（受付 9：30～）

③内 容：

我々リハスタッフは、「トランスファーが上手な人」と回りのスタッフから見られていることが多く、医療や介護の現場において指導や助言を求められることも少なくはありません。しかしながら、実際に行われている介助法は運搬的なリフティングが多く、運動力学的な視点からの技術とは言い難い状況です。このために、「介助は力を要すもの」「きついもの」と思われ、移乗介助が敬遠される一つの要因となっているようです。

理学療法士が備えている解剖・運動学や動作分析を応用することにより、より少ない介助で効果的な移動動作を促すことは決して難しいことではありません。運搬的な介助から相手の重心を誘導することにより、介助者の動作が楽になると共に非介助者の自然な動きを引き出すことにも繋がります。急性期治療場面での離床や治療台での身体操作、回復期や生活期における生活動作の指導にも応用することが出来ます。

手技の「コツ」といわれるものは経験的に体験して取得するものだけではなく、科学的にも十分説明できるものと考えています。これらの意味を知る事でチームスタッフや家族に指導する為のポイントを学んで頂ければと思っています。

■プログラム

- ・総論 1. リハスタッフのためのトランスファーの考え方 2. 移動介助のコツ
- ・各論 1. 寝返り 2. 臥位移動 3. 起き上がり 4. 座位移動 5. 立ち上がり 6. 移乗
7. 車いすでの姿勢矯正 8. 二人介助 9. 床上動作

④講 師：高橋 知良 先生（医療法人 立清会 介護老人保健施設 清流荘・理学療法士）

⑤会 場：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 222+223

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

⑥受講費：12,500 円（税込）

⑦定 員：70 名

⑧申込先：合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

⑨締 切：定員になり次第締め切り

⑩主 催（協会または県士会の主催、共催、協賛、後援の有無も記載してください）：
合同会社 g e n e （愛知県士会後援依頼申請中）

その他：